

# 平成22年度 会員の実践研究奨励援助事業 実施要項

栃木県連合教育会

## 1 目的

会員の研究意欲を喚起し研究活動を活発にするために、会員の個人又はグループの実践研究に対して援助する。そのため実践研究を募集し、優秀なものに対し研究奨励金を与え、新しい時代を拓く教育実践活動を推進する。

## 2 研究奨励及び援助

会員の個人又はグループの研究に関して、最優秀一点3万円、優秀三点各2万円を援助し、佳作若干には記念品を贈る。

## 3 応募資格

栃木県連合教育会の会員であること。

## 4 研究内容

- (1) 教科・科目及び領域等に関するものであること。
- (2) 実践的活動を通じたものであること。
- (3) 未発表のものであること。

## 5 応募方法

- (1) 用紙 A4判に印字する。(40字×36行を標準に)
- (1) 表紙 実践研究の1枚目は表紙とし、題名のみ記載する。
- (2) 本文 本文は10頁程度とする。(図表、写真を含む)
- (3) 資料 参考資料等は別添とする。
- (4) FD等 ソフト名を記載し、本文を収録したものを添付する。

## 6 出願及び適任者の推薦

実践研究を出願する場合は、「実践研究出願書」(様式1)を添付し、その年度の9月1日(水)までに、所属する教育会長に提出する。

各地区会長は、提出された実践研究と「実践研究出願書」(様式1)をまとめて、添書(様式2)とともに栃木県連合教育会長宛、その年度の9月10日(金)までに提出する。

なお、様式1、様式2については、ホームページ <http://www.t-rk.jp/trk/> にも掲載してある。

## 7 研究奨励対象者の決定

栃木県連合教育会長は、教育研究所の研究部会指導者等による選定委員会を開催し、各地区教育会長から推薦された実践研究の中から、最優秀1点以内、優秀3点以内、佳作若干を選定する。

栃木県連合教育会長は、同委員会の選定を基に対象者を決定し、各地区教育会長あてに通知するとともに、本人に通知する。

## 8 研究成果の発表

最優秀、及び優秀とされた実践研究を、教育振興の集いで発表し、会誌「下野教育」に掲載する。

## 9 表彰

最優秀、優秀及び佳作に選ばれた実践研究について、その年度の教育振興の集いで表彰する。

## 10 その他

その他、必要な事項については、別に定める。

## 11 付則

この実施要項は、平成22年4月1日から実施する。

地区教育会長 様

実践研究者所属長

印

平成22年度会員 実践研究出願書

記

ふりがな 研究代表者氏 名	
所 属 ・ 職 名	
所 在 地	
電 話 番 号	
研 究 教 科 等	

研 究 主 題 一 副 題 一	
研 究 の 意 図	



栃木県連合教育会長 様

地区教育会長

印

## 平成22年度会員 実践研究の提出について

標記のことについて、下記のとおり当地区から実践研究を提出いたします。

記

番号	研究代表者氏名	所 属	備 考